



*moonruler chronicle .1*

成年  
コミック

歳未満の方は





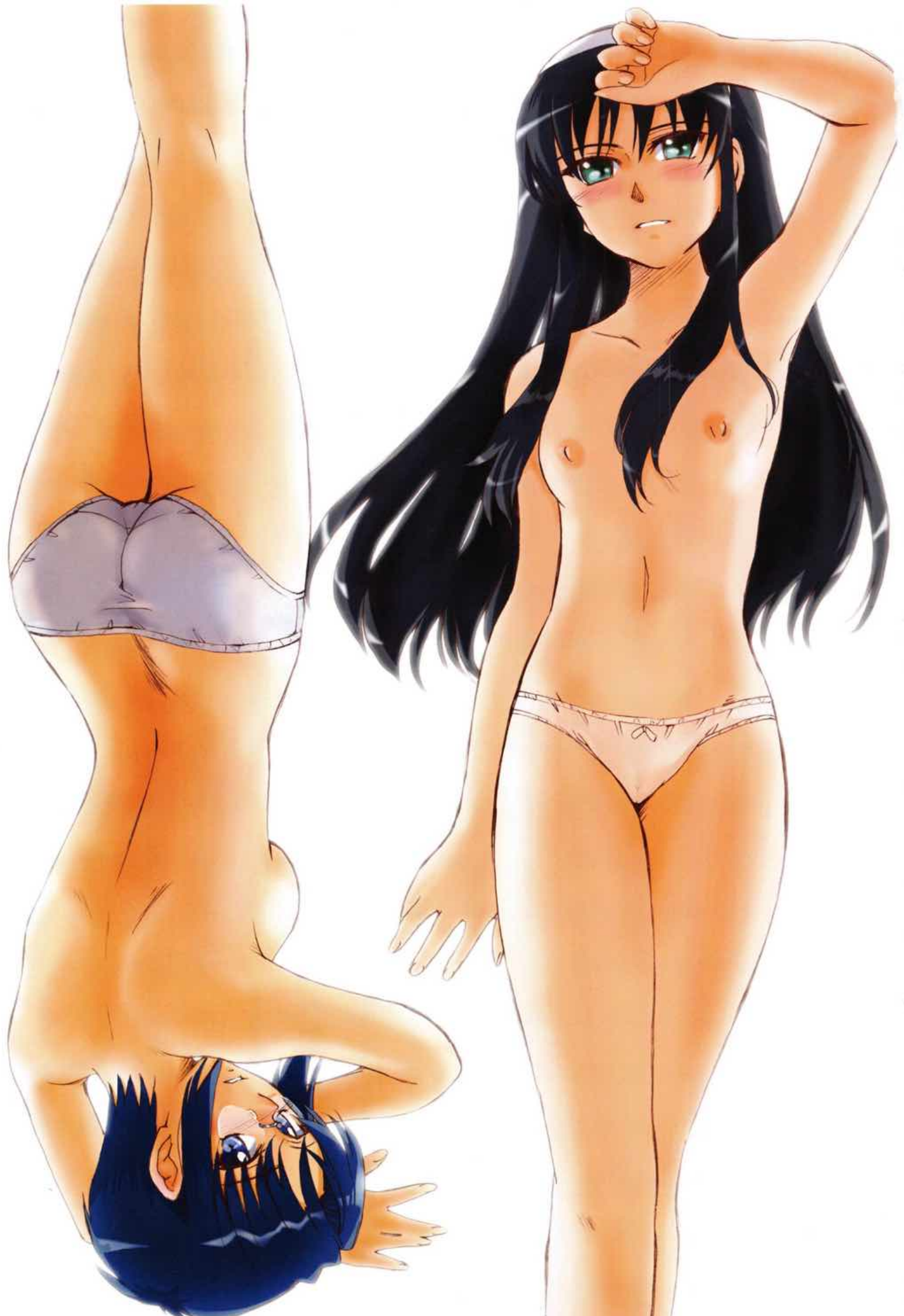
# むらさきあくるくる

*moonruler chronicle*

2002-2007

成年  
コミック











**むうんるうらあくろにくる**

**I**







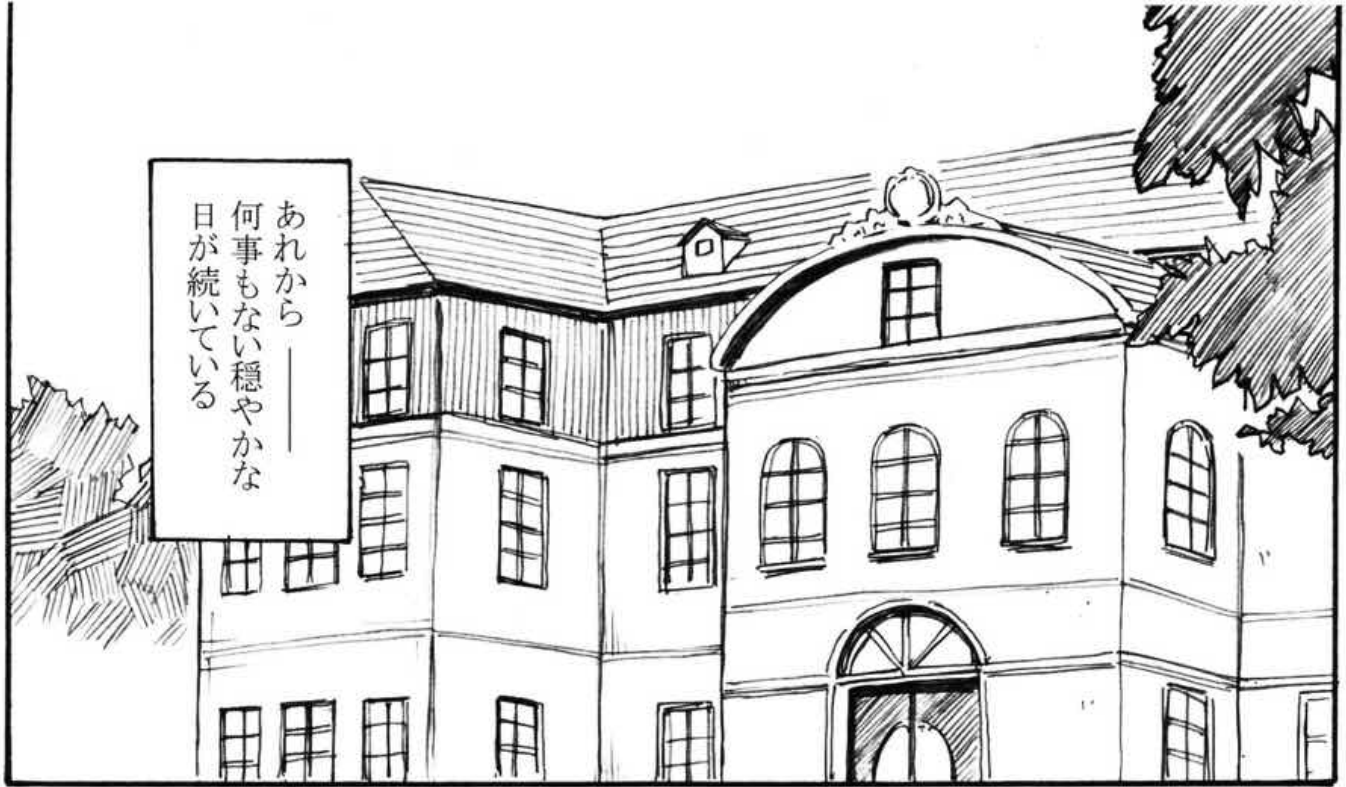
初出 2002年12月30日

● 「月姫」本としては最初で作った同人誌です。この頃はもう「月姫」一色だったような気がします。中ではモシエル先輩がお気に入りです。次点で秋葉...という感じだったのでそのままの内容です(笑) この本の時に今後同人誌の題名をすべて「むらんらあラボラトリ+年+季節」にしようと思ったのですが、その後それだと色々不都合があることが判明し、以降は福題もつけるようになりました。塗りを放棄して描き進めたので長いです；。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12







あれから  
何事もない穏やかな  
日が続いている



頭痛に悩まされる  
のは嫌だったし実際  
その必要もなかった

いいわよ  
お茶なんか  
淹れなくて



俺も風呂と寝る時  
以外眼鏡を  
外すことはない



一体どういう  
つもりかしら…  
こんな所まで  
ノコノコと  
やってきて

だが  
世界は今も壊れ易く  
モノの死は依然として  
そこにある

兄さんも  
兄さんだわ…  
まったく

幸せだった

でも  
秋葉さん達に  
知れたら

大丈夫だよ  
先輩さえ大声  
出さなければね

俺は

遠野くん?!  
私そんな  
つもりじゃ

目の前の幸せは  
俺にその当たり前の事を  
忘れさせていた

先輩だつて予想  
してなかった訳じゃ  
ないだろ?

遠野くんは

悪いひとです







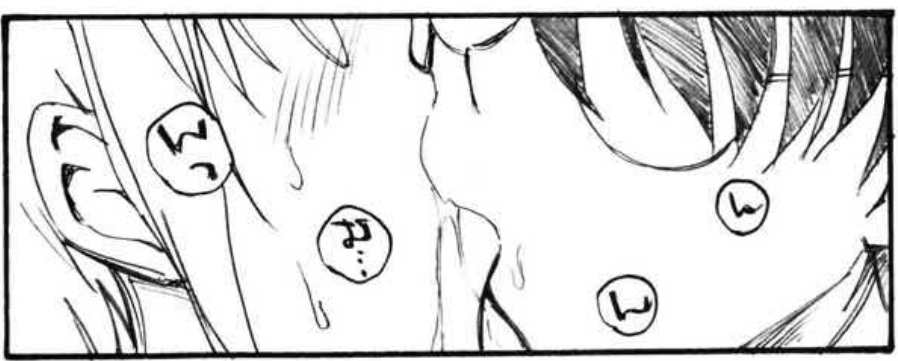
先輩が  
可愛いからだ

そんなあ…

そうかも  
しれない…  
でもそれは



断るなんて…  
できるわけないじゃ  
ないですか



ズルイです  
遠野くん

そんな事  
言われたら…







「苦労さま  
翡翠ちゃん



あら心配？でもね  
これは秋葉さまの為  
でもあるのよ？

大丈夫!!  
きつと上手く  
いくわよ



姉さん…私

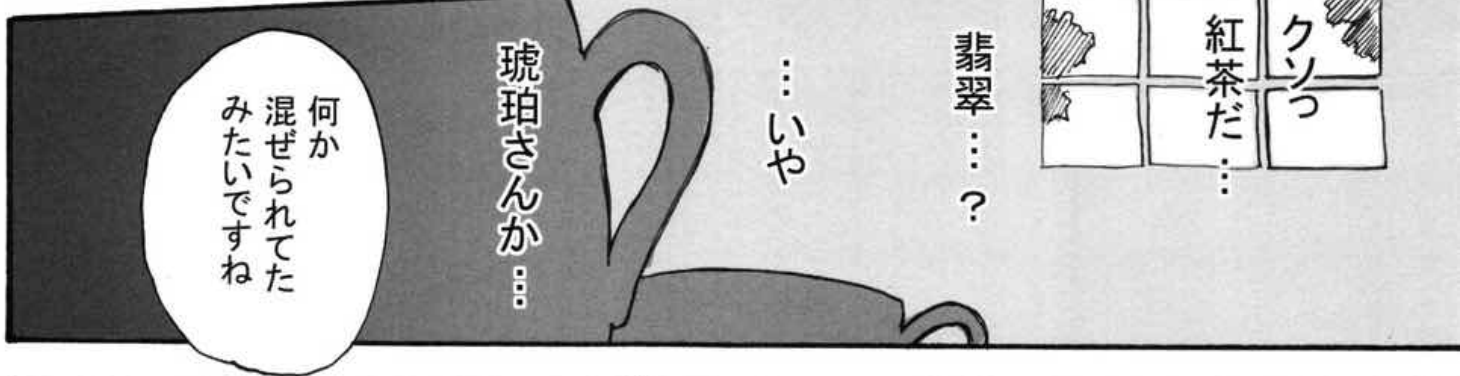
ちがひ



股間が

痛

張り裂けそうだ…



クソッ  
紅茶だ…

翡翠…？

…いや

琥珀さんか…

何か  
混ぜられてた  
みたいですね



先輩は…？  
平気なのか？

しかもコレ  
普通じゃ手に入らない  
強い薬ですよ？

やっぱり  
遠野くんの周りには  
不思議がいっぱいです

いえ…

全然平気じゃ  
ありません

下着もこの通り…  
ピチヨピチヨです

でも手間が省けて  
よかったですか  
ないですか

私 その気に  
なりましたし  
遠野くんだって

そ…そりゃそうかも  
しれないけど  
この薬は

今の俺…  
ちよつとちよつとじゃ  
済まないぜ？

構いません

我慢  
できません

メチャクチャに  
して下さい…







紅茶のせいだ…



快感で…

頭がトビそうだ…



はえ…  
おいひい…♡

おいひいでふ  
遠ろくん…



意識が

ブレブレ…

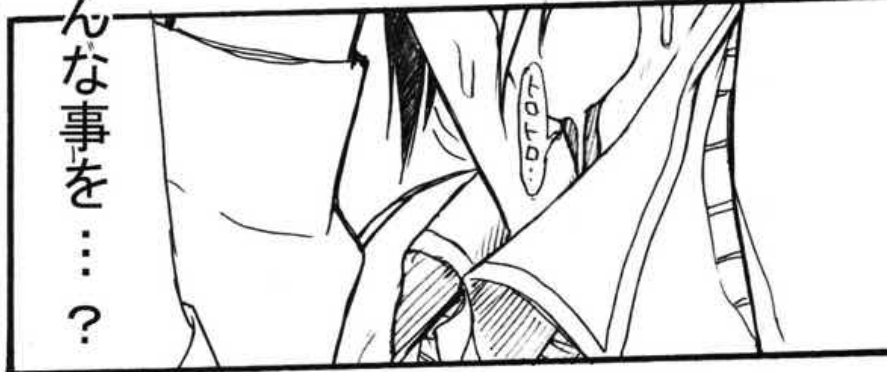


わからない……

ダメだ



琥珀さんは何故……



こんな事を……？



まとまらない……

ん…ん…ん



先輩が  
気持ちよすぎて

考えが



先輩の顔を



ハア

ハア

ハア

ハア



今はただ



汚したい

いいですよ

飲ませてください

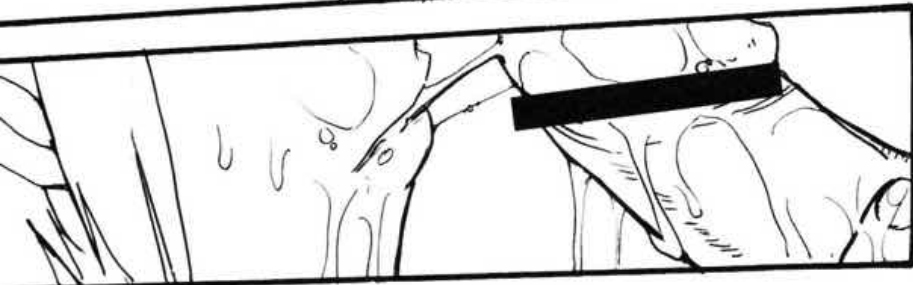
遠野くんの  
精液



イキたいですか？  
遠野くん…

シエルの顔を









…はい♡

先輩の番だね

今度はお返し…

ありがとう

おかげでだいぶ楽になったよ

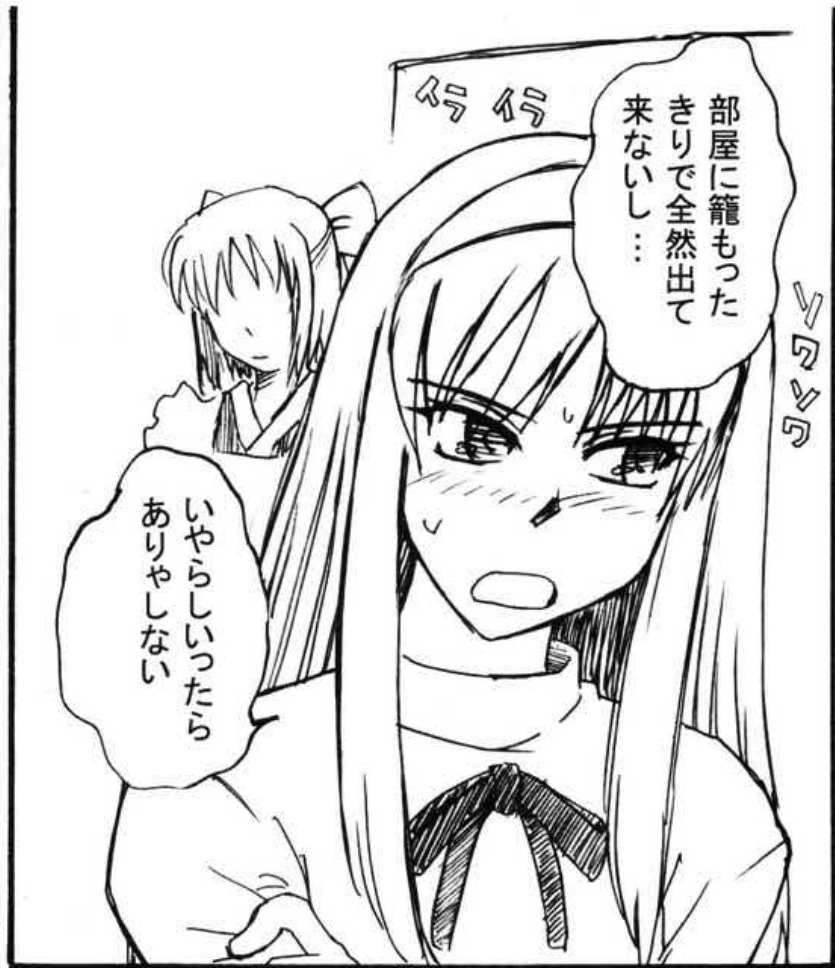


カキカキ



一体なに  
してるのかしら  
あの2人は







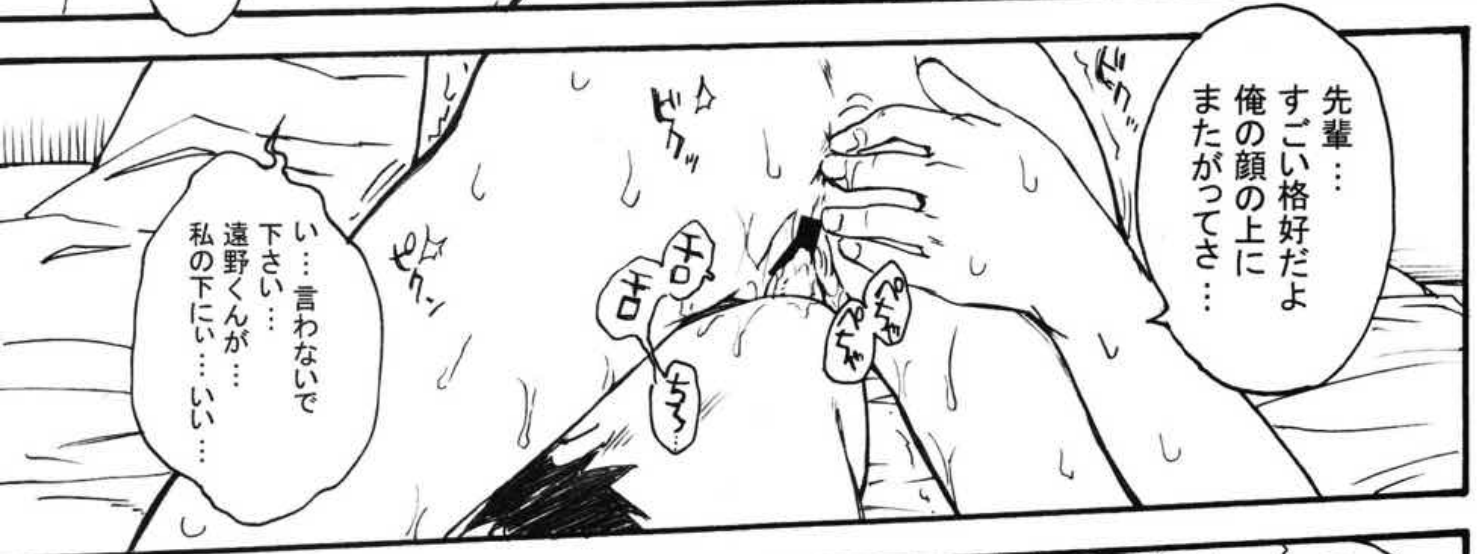




はっ♡ん♡ん♡  
ん♡ん♡す♡ん♡...

気持ちイイ...

気持ちイイです...



先輩...  
すごい格好だよ  
俺の顔の上に  
またがってさ...

い...言わないで  
下さい...  
遠野くんが...  
私の下に...いい...



どうぞ...  
こちらですよ



あ♡ん...っ  
ん♡ん♡...

これも...  
復讐なんですか？  
姉さん...

クリトリス...  
クリトリスが...っ♡





このお部屋の壁  
変わっているのでしょうか？

向こうからは  
普通の壁にしか  
見えないんですよ



びっくり  
なさいました？



楨久さまが  
生前お作りにな  
ったんです

シキさまを  
監視なさる為に



おかげでよく  
わかるでしょうか？

志貴さまの  
ご様子

すべんこ…  
目と鼻の先  
ですから…



音だつてホラ

ダクトを通じて  
全て筒抜けです





それは  
そうですよ

だから  
秘密があるって  
言ったじゃ  
ないですか



聞いてないわ…

こんな部屋の  
ことなんて…



知っているのは  
工事に携わった  
職人数名と

あとは  
ごく僅かな  
使用人だけです

私だって  
楨久さまから  
伺うまでこんな事  
知りませんでした



余計なこと  
しちゃいました

志貴さまは  
男の子  
ですものね…

媚薬なんか  
盛らなくても…  
こうなりましたね



でもあの様子だと  
シエルさん…

気づいたみたい  
ですね…





気を利かせてあげたんです

志貴さんの望み通りにコトが運ぶように



琥珀…あなた兄さんに薬を?!



でも失敗でした



それがわかっててもそれでものってきた…

とくに今は



シエルさんはなかなか鋭いです

恐らくこちらの思惑も全部理解してるでしょう…



見せるつもりなんですよ彼女…自分と志貴さんの一部始終を



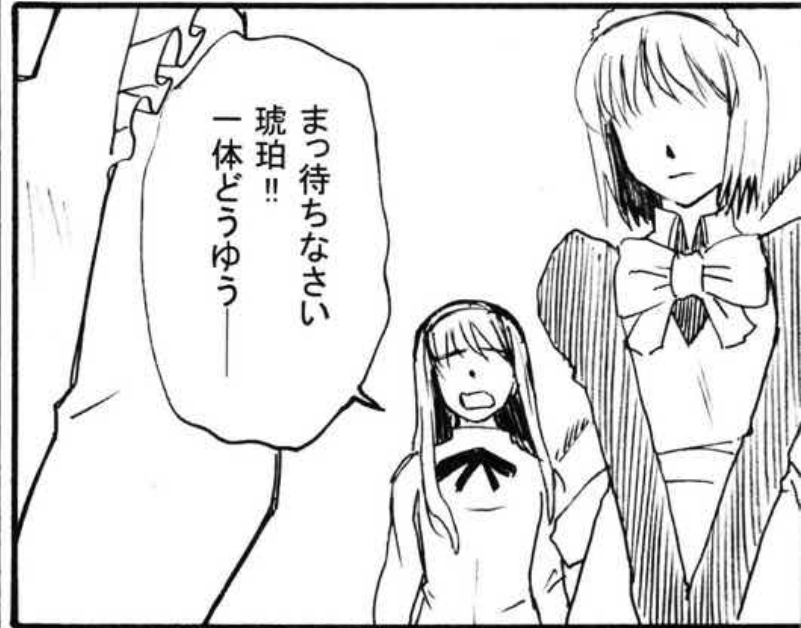
この際はつきり  
させるつもり  
なんですよ

誰が志貴さんの  
女なのか



行きましょう  
翡翠ちゃん

ここは私たちが  
いい場所  
ではないわ



まつ待ちなさい  
琥珀!!  
一体どうゆう



それは  
きまっています



壁の向こうで  
見ているひより

思い知らせる  
つもりなんです



姉さん…

私にできるのは  
ここまでです



あとは…  
秋葉さま次第…



うかうか  
していると…

想いを喰われて  
しまいますよ



もう…

何回いったか  
わかりません…

ハア…ハア

ハア…ハア

遠野くん…  
…ください…

おまんこ…

ソレを…



立ってるのも  
ツラそうだね



おとど...



でももう  
限界かな...



でも俺だって  
我慢してたんだよ  
先輩の  
欲しがり方が  
可愛くてさ



いい加減  
突っ込まないと  
おかしくなりそうだ...





挿れるよ  
先輩

この穴で  
いいんだよな？



そうです…

その穴…

お…おまんこの  
…あなああ…



足…  
上げてらん

奥まで挿れて  
あげるから



兄さん……  
……やめて……

やめて  
下さい……



なんて……コト……



シエル……

遠野くん……

兄さん……



オネガイ……

ソシナ女ト

ツナガラナイデ……







遠野くんが…  
焦らすから…

じ…じらすから  
わたし…  
幸せです…!!



シエル…？

いつてるのか？



はいつてる…

兄さんのが

はいつてます…



ははは…  
困った先輩だなあ

何言ってるのか  
わかんないぞ？



とつても…

キモチよせよう…  
マハ♡





俺のを子宮口に  
くっつけた  
ままにして

だつたら腰  
下ろして…



そんなに腰上げたら  
抜けちゃうよ？

アア…イヤ…  
ネオオオオ…

それはイヤです  
オオオオオオ…



はよ♡  
私のカラダ…

おかしく  
なってます♡



と…遠野くんわ  
や…やらしいです





それに  
メチャクチャに  
なりたいてって言ったの  
先輩の方じゃ  
なかったっけ？



何言ってるんだよ

それはさっきの  
薬のせいだろ？



俺のちんぽで  
イキまくり  
たいんだろ？

イ…  
イキます♡  
私イキます!!

イク…っ



ひやぐ?!

ヒヤッ



下のほうがお留守になってたな…

おっほいで  
イェーと  
してたのか…

あ…やだ…

出ちゃってます…

気持ちよく  
なりすぎたんだな

可愛いよ…  
シエル  
もっとよく見せて

だ…ダメです  
こんなの…おお♡

遠野く…はっ  
恥ずかしいですうう…!!!

入ったまま…っ

私…入ったまま  
なんですよ?!





今朝もカレー  
食べただろ…

ニヤッ

おかげですげー  
カレーのニオイ…



カレーばかり  
食べてるから  
おしっこが黄色く  
なるんだ…

ニヤッ



ほら  
コレ

カレーの味  
…するだろ？



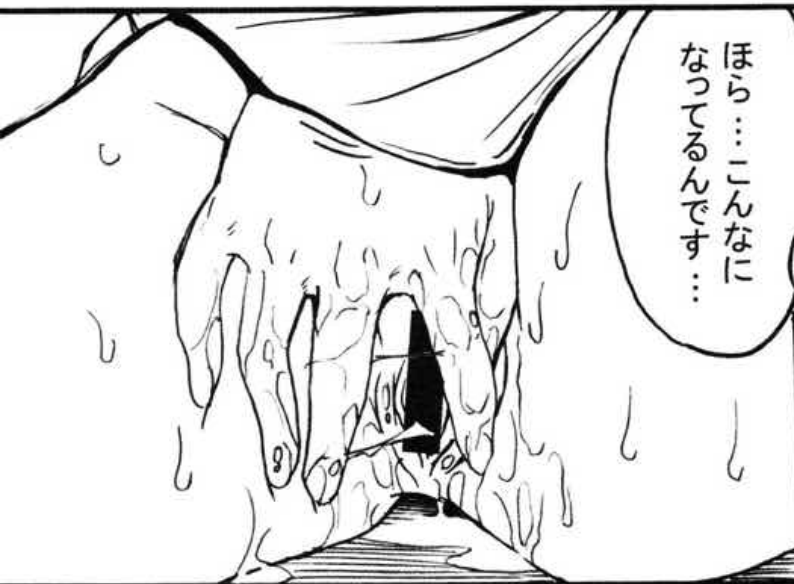
……ひまひゆ…

ふるよつな  
気がひまひゆ…





見てください...



ほら...こんなに  
なってるんです...



兄さんの  
せいで私...

興奮  
してるんです...





あう…っ  
東野く…っ

イクッ  
うう  
また  
イクッッッ!!



あう

あう

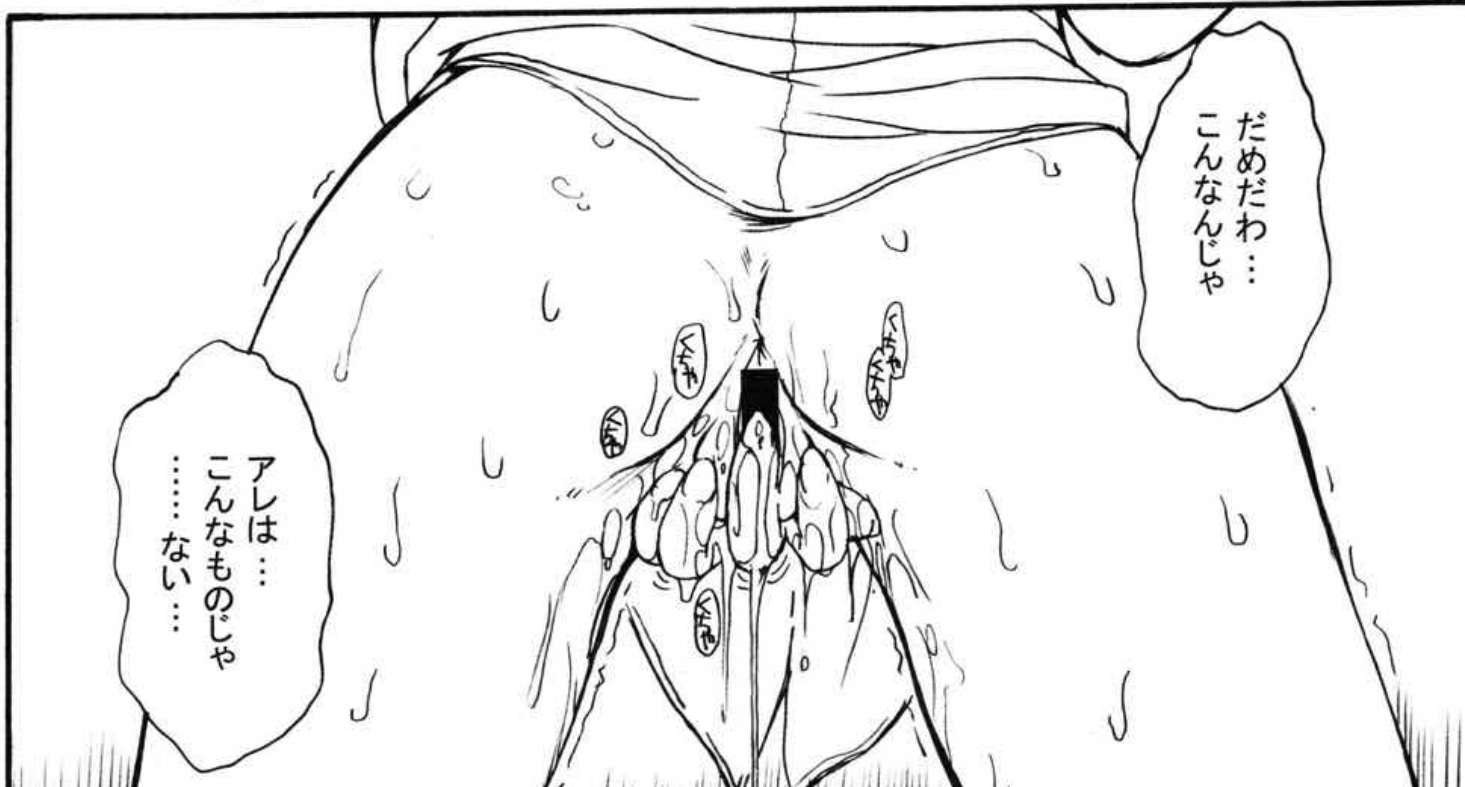
あう

あう



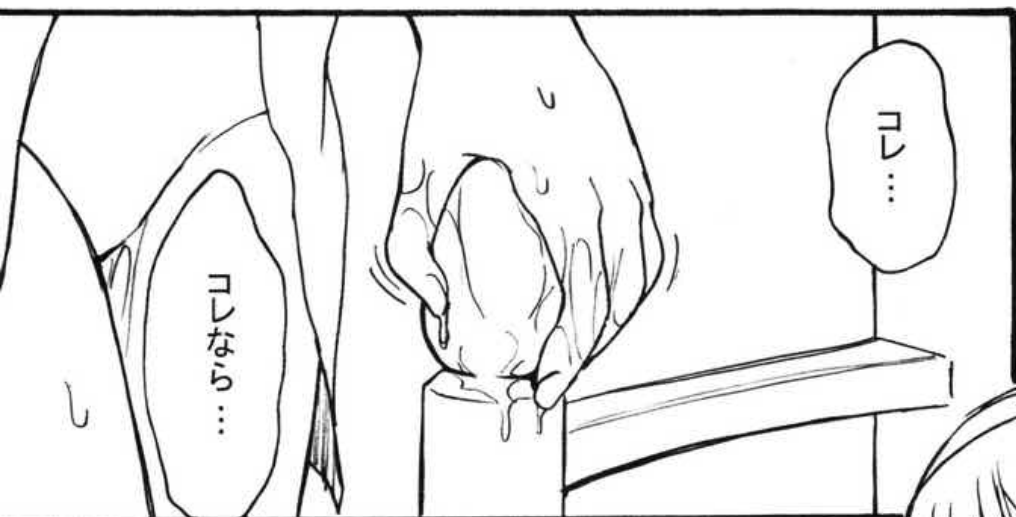
ああ…♡  
すごい…

あんなに  
激しく…



だめだわ…  
こんなんじゃ

アレは…  
こんなものじゃ  
…ない…



シエル足  
閉じないでっ

もっく足  
開いて!!

も...もう  
ムリですっ!!

直接  
当たってるん  
ですよ?!

キヤああああっ



破れちゃうっ

あぐ

あぐ♡

あじじじ!!

奥のカベ  
破れちゃうっ!!

あああああ  
イクううう!!

ううイクっ::イクっ  
::イクううう!!

カチ  
カチ  
カチ  
カチ  
カチ  
カチ



可愛いよシエル…  
躰は  
張りつめてるのに

ハア…

ハア…

ハア…

ハア…

おまんこは  
トロトロ  
とけてる…



遠野くん…

欲しいです…

ハア…  
ハア…  
ハア…  
ハア…



射精…  
して下さい…

おまんこに射精  
…して下さい…



ひびく

抜かないように  
気をつけて…



たぶっ

たぶっ

たぶっ

たぶっ



今度は2人で  
一緒だからな

もう俺がいくまで  
イっちゃダメだよ





全部入らない…  
…から…

腰掛けら…  
れないし…



ハア…ハア

ハア…ハア



遠野くん…  
…ツライです…



わかった



勝手に…イクな  
…て…言われ  
たつて…ほ…っ

ホラあ…!!



わ…  
私の方は

もう…どうにも  
ならない所まで  
入…ちゃ…てて…



ああっ

あ...!!

ああ

こ...っ  
壊れる♡

私...っ  
壊れちゃう!!

やあ  
足!!

足がで...っ  
絡んで

これじゃ  
動けない

うああああああああああ

ああ…お  
ああああああああ



お…  
おまんこっ

ワタシの…っ  
おまんこおオオオっ



ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ





恥ずかしくないから

いっばい  
いっばいよ...

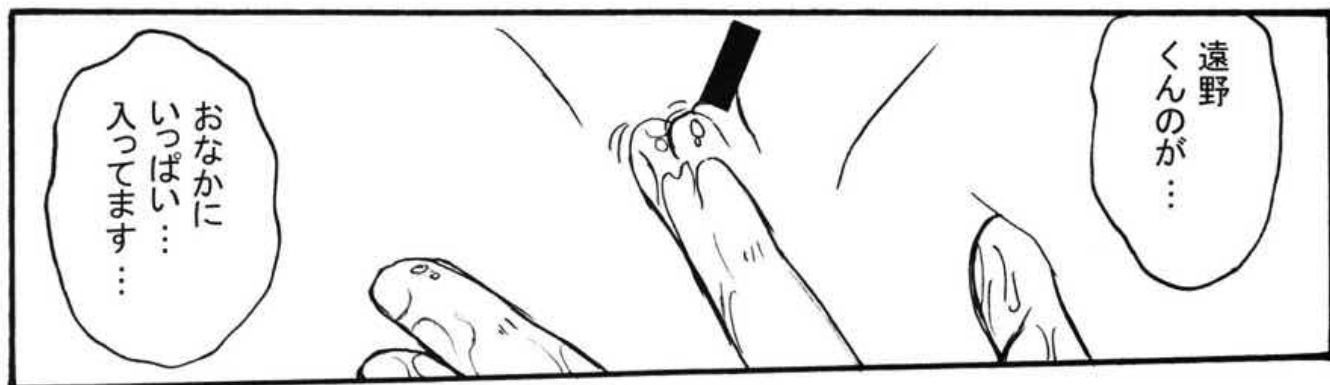
パパ...



全部だから  
歯食いしばって

パ

パパ...





恥ずかしくないよ…  
 イってる時のシエル  
 すごく可愛いんだから



恥ずかしいです…

そんなに…  
 見ないで下さい



え…



陰核を軽く抓むと  
 先輩は観念したように  
 腰を差し出して

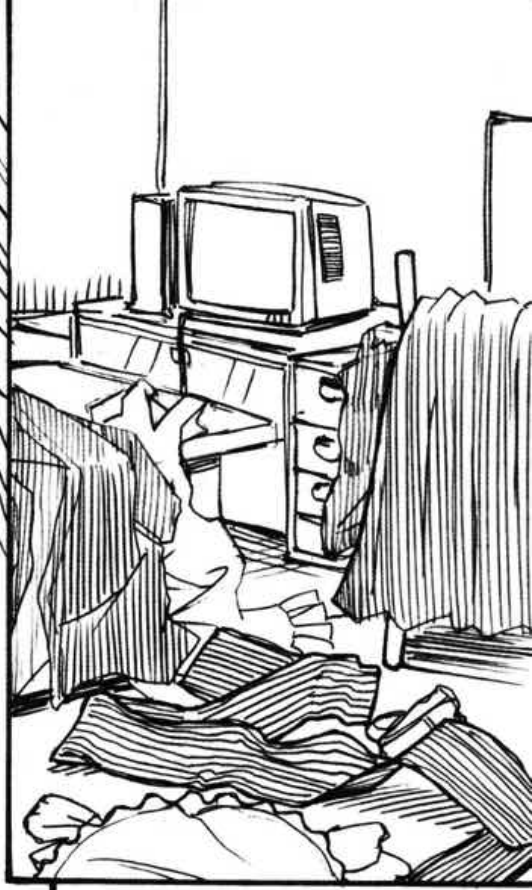
俺の指先に導かれるまま  
 真っ白な太股をヒクヒク  
 震わせ やがて…果てた

ハァァァァ…





姉さん…



濡れてる  
証拠よ

まだ誰も  
部屋から出て  
来ないでしょう？



でも  
あの人が



翡翠ちゃん…  
まだ心配なの？

大丈夫よ  
全てうまく  
いくんだから…



流石は志貴さんが  
選んだ人…と  
言うべきかしら

とても  
頭のいい人です



シエルさん…？

確かに彼女は  
誤算でした…



でも



彼女…もう  
戻ってこられない  
かもしれない…



真つ直ぐな愛情は  
包み隠すことの  
できない大きな  
弱点…

それを抱えたままでは  
このかけひきは  
リスクが大きすぎます

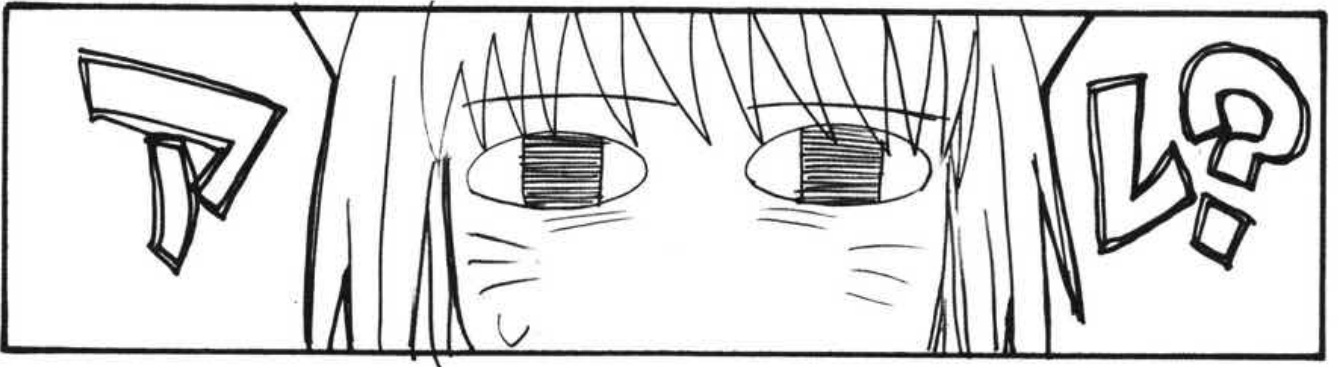


だって  
志貴さん

〇〇〇〇  
ですから☆

# つづく!!

To Be Continued...







# 想月夜

其の二

むらんるうらあらぼらとり  
2003 spring

初出: 2003年05月04日

●衰えるところを知らぬ「月姫」熱に後押しされて、「コミケ以外のイベントにも出てみよう」と思い立ち制作した「月姫」本2作目。ますますシエルー辺りに (笑)。一応前作「2002winter」の続きなのですが、広げた風呂敷を畳み切れなくなり、ここで放り投げってしまう結果に…；。

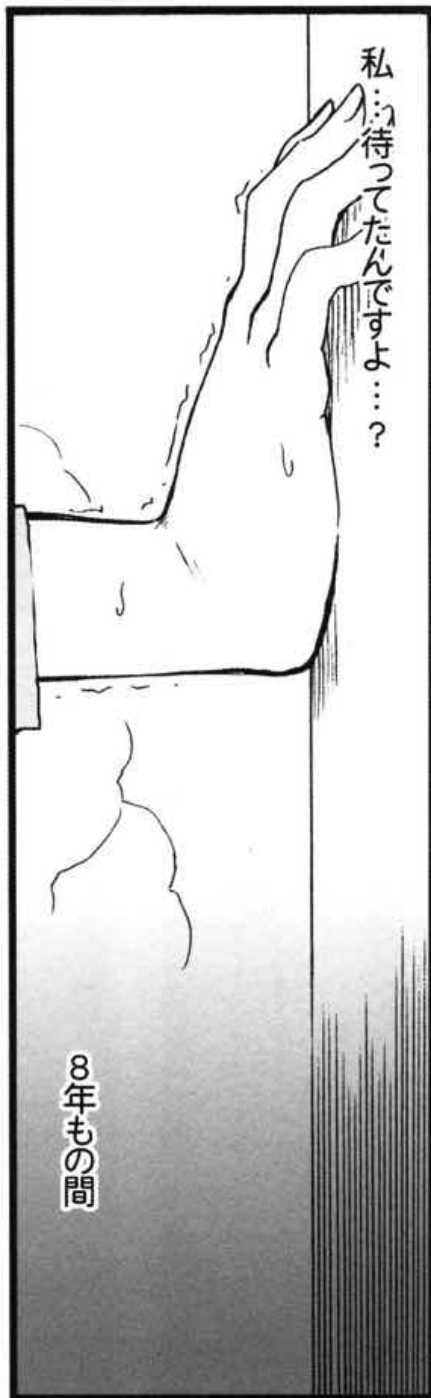
オンリーイベントに出たおかげで、それまでとは違う畑の「月姫」系の作家さんとも知り合うことができました☆。今回はお雑談にあたって主線のコントラストを初出時より変えてあります。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

062

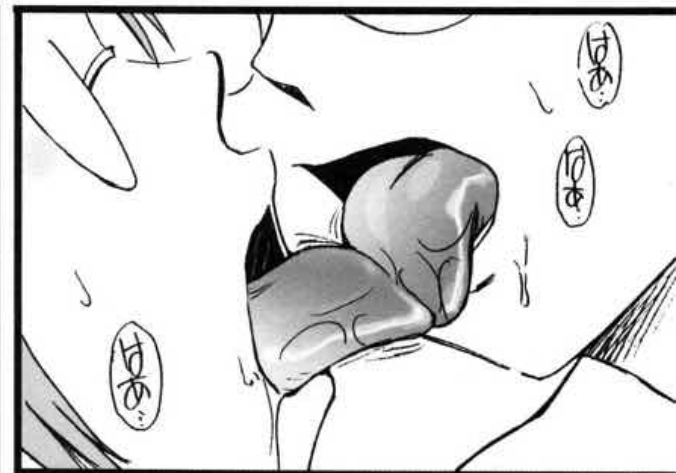
兄さん…

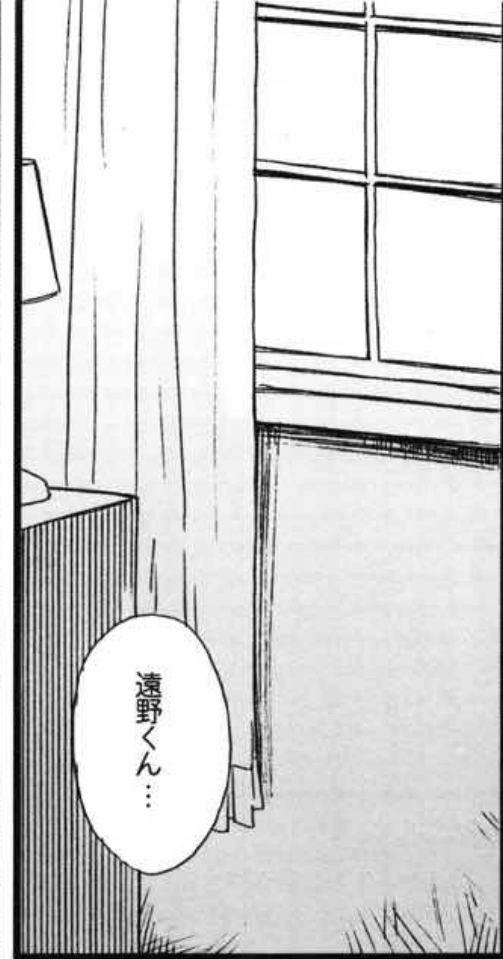
兄さん…





兄さん…







だって  
肝心なトコ…  
まだだろ？

そ…それじゃ  
や…やめなさい

…どうですか



さっきあんなに  
したのに…  
…ですか？



薬がまだ  
切れない  
みたいなんだ…

いいだろ？





先輩のお尻って  
すごく可愛い  
よな…

手触りとか  
プルンプルン  
でさ

か…からかわ  
ない下やい…

しかも  
穴ん中がまた  
エロいんだよな…

何言っ  
てるんすか  
遠野くん!!

そ…そんな事  
ありません!!

もう想像  
してるんだろ??

尻の穴にさ…  
俺のが出たり  
入ったり…

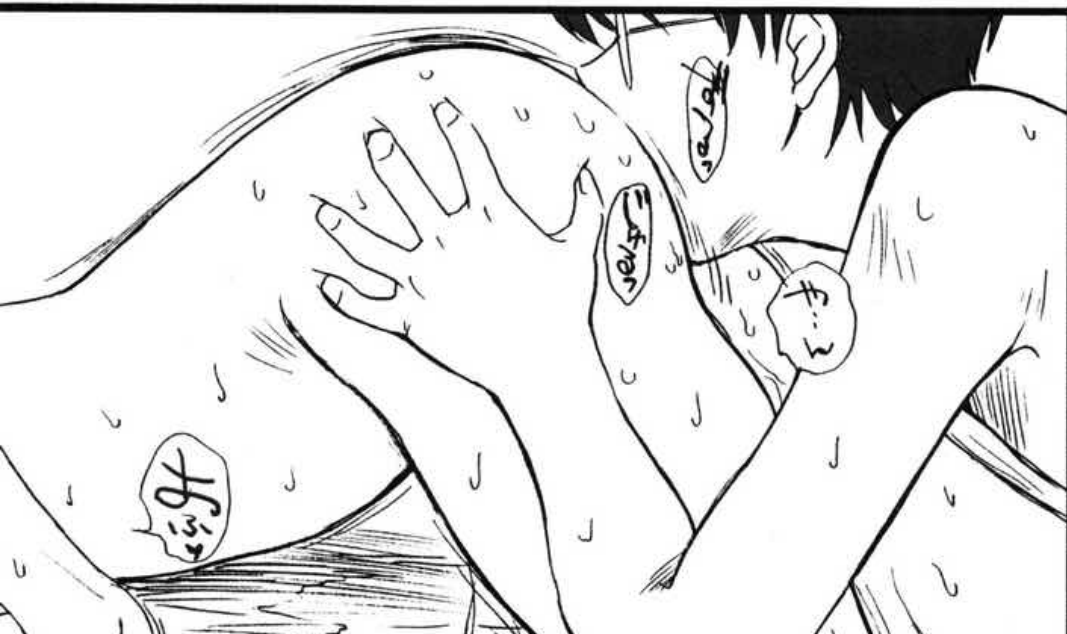
そ…そういう事  
言っからあつ

考えてなくても  
考えちゃうじゃ  
ないですかあ!!











ダメです…  
遠野くん

汚いです…

汚くなんか  
ないよ  
シワの  
1本1本まで  
丁寧に舐めて  
やるから…

やん…



ああ…すく  
おいしめ…

先輩のこ  
こ

じゅっ  
味あわせて  
もらいま…



あう…  
すごい…

私…遠野くん  
に  
食べられています



は…恥ずか  
しいです…

カラダの内側…  
舐められる…♡





遠野くん：  
私…もっ  
我慢できません

ください…

遠野くんのおちんちん  
こ…肛門に  
挿れてください…



ああ…  
俺もさ



お…お願い  
します…

私のお尻の穴  
グチャグチャに  
して下さい…



すごく興奮  
してる…

今すぐ  
先輩の尻穴  
グチャグチャに  
してやりたいよ





何してるの  
かしら…

私…



惨めだわ…

こんな事で  
純潔を散らす  
なんて…

馬鹿丸出し  
じゃないの…



兄さん…



う…っ奪われ  
たいっ!!

私も  
兄さんにつ

ケダモノみたいに  
奪われたいの  
にイイイイイ!!







おまんこより  
深く入るな...

反応も全然  
違っし...  
先輩はやっぱり  
コッチか...



先輩もっと  
力抜いて...

まだあと少し  
入るだろ？

ああ...きうっ  
きうっ...  
ああああ...



ホラ...  
おまんこの穴じゃ  
ないほつあのなが  
俺のちんぽ  
飲み込んでるよ

遠野く...い  
いじりないで  
下さい...っ

いつちやう...っ  
私いつちやう...っ



ハアハア…  
先輩…  
最高たる…

あぶ…はぶ  
ひ…ひもび  
イイ…



尻穴がもう  
ぬるぬるに  
ヌメってる…  
アナルセックスが  
こんなに好きに  
なっちゃうなんて

先輩やつぱり  
変態なんだな

そ…  
そんあ…



あれ  
違うの？  
なんだ…俺  
そついう変態なコが  
好きなのに…



へ…変態ですよ  
私…

ア…  
アナルセックス  
大好きです…  
変態  
…です…



ひっぴがい  
まふえん!!  
ひがいまふえんっ





お願いします…

手加減…しないで  
ください…



肝門  
グチャグチャに  
するって約束  
だもんな

容赦なく  
やっせて  
まひんせっ



素直で  
よろしい  
じゃあいつは  
気持ちよく  
してやるよ

ズ



びびっ

コレだろ?!  
こっゆつのが  
イイんだろ?!

おっおっおっ

ガキ

ガキ

そおでめ

ガキ

ぐっ  
グチャグチャに  
ああああ!!  
おかしん  
おかしんしちや…  
ああああ!!



シエル  
精子で  
欲しい?!

中か?!  
それとも背中に  
かける?!

なかっ  
なか!! なか!!



はあっああっ  
イイイっ

おっおなか  
ひきつり  
出されちゃうっ



なかに  
くださいっ

おなかの中に  
射精して  
下さいっ



んじゃ  
出してやるから  
残らず全部  
飲み干すんだぞ!!

ああっ  
くださいっ  
飲みます

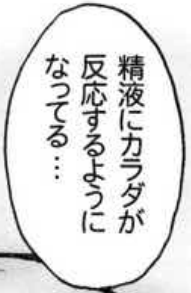
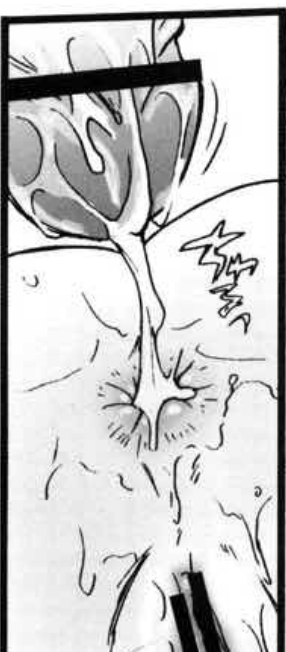
全部飲みます  
からあっ

このままおなかに  
ザーメンくださ  
いいっ!!

グッ  
グッ





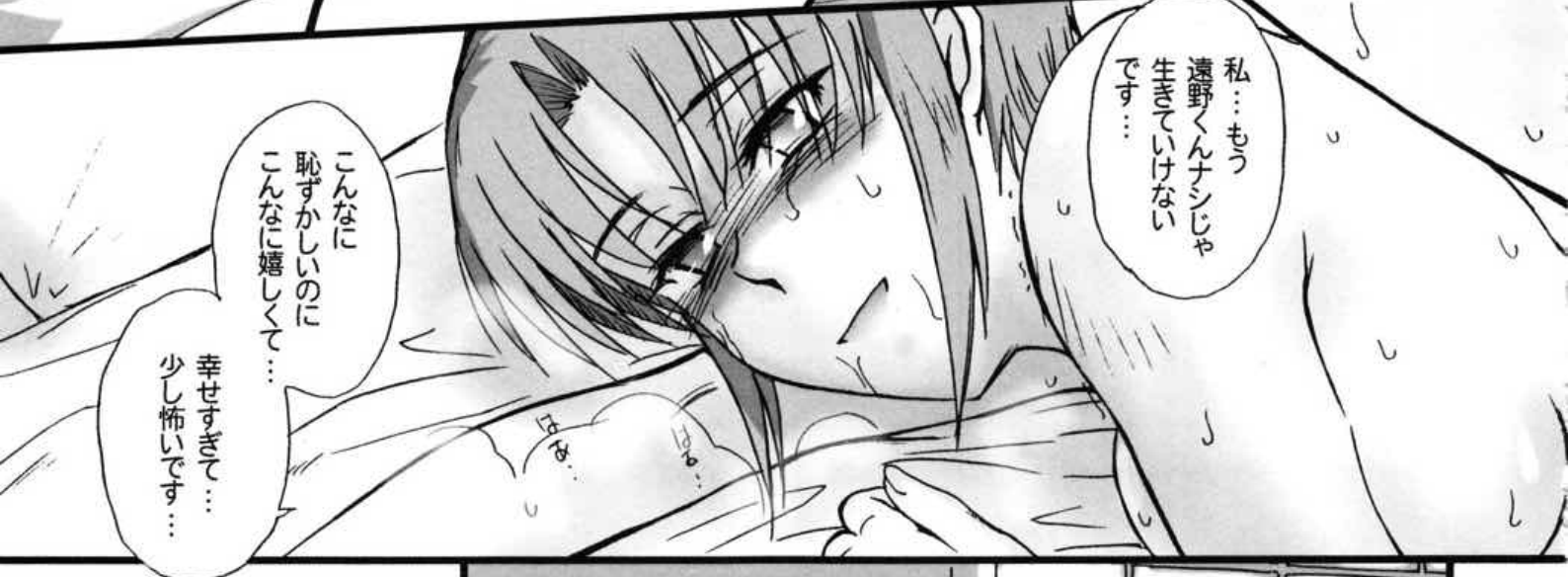




まだ  
続いてんのか…？  
精液だけでも  
感じるとか…

はい…  
精液が…

感じます…  
ふ…震えが  
止まりません…



私…もう  
遠野くんナシじゃ  
生きていけない  
です…

こんなに  
恥ずかしいのに  
こんなに嬉しくて…

幸せすぎて…  
少し怖いです…



愛しています…

愛しています  
遠野くん…



このくらいで  
怖がつてちゃ  
ダメだろ？

シエル先輩は  
これから俺と  
もつともつと  
幸せになるん  
だから…

はい…  
遠野くん…



もう…  
お帰りに  
なれましたよ

志貴さまも  
お見送りに出て  
行かれました



来ないで…

秋葉様…



血が出て  
らっしゃいます

来ないでって  
言ってるのよ!!





オナニーしてたのよ

それがね…  
すくすくキモチ  
いいの…

お…おやめ  
下さい

キモチよすぎて  
自分でしょ…処女膜  
突き破っちゃった…  
あはは



笑いなさいよ…

私が何をしてたか  
わかっているでしょうか？



ねえ知ってる？  
私よくオナニー  
するのよ？

いつも澄ました顔  
してるくせに実は  
オナニーが大好き  
なの…それでね…  
秋葉様  
おやめ下さい

お薬を  
お持ちしました

これを飲んで  
少しお休みに  
なられた方が



翡翠いイイイイっ



この世で最も  
壊れやすいモノは  
間違いなく  
人間だと思えます



そしてそれは  
最も美しく  
崩れゆくモノ…



以前の秋葉様  
であったなら

わたしたち  
琥珀と翡翠の違いなど  
目でおわかりに  
なられたでしょうに…



「エム」  
月野定規

初出 2004年03月14日

● 「月姫」系の作家仲間にお誘い頂いて参加した大合同本に寄稿した作品です。単本で発行したわけではないので表紙画像がないのはそのせいです。ここでモシエル先輩大活躍ですが… (笑)  
どうも自分は一つの作品においては「コレ!」というヒロインを1人決めてそれに固執する習性があるようです。あっちこっちのヒロインを描いていると「結局お前は誰萌えなのよ?!」という声が聞こえてきそうで…。そのくせそそもそそもネタ選びに関してはかなり雑食なんですけど… (苦笑)。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100



「エム」  
月野定規



本当の事  
ですから

さくらんぼ



遠野くん...  
私の事変態だ  
と思ってるよ...



いや...別に  
そんな事...



使い方は  
お任せします

遠野くん  
その尻の  
得度をお願いします



で  
今口はじいさんだ  
先輩



「さ...」

使ってください





それじゃ  
月並みだけど  
とりあえず――

その血の主張  
しまくんの下品な  
おっぱいから  
いってみろっか…

先輩…  
痛いかな？

ええ…  
痛い…

と…と…  
痛いよ

息が荒いな…でも  
針はこれだけあるから  
まだまだ楽しめるよ





い…痛いんです  
遠野くん…

あっぱいが  
ジジジ  
します…

乳首…串刺しされて  
苦しいです…  
ツライです…

どうだ先輩？  
もうあっぱいが  
孔だらけだ…

今上巻第10話



おまんこは  
どうなった？



よかった…

まだ一本  
残ってたよ



うわ…なんだよ  
このツラし…

こんなに感じて  
先輩…本当に痛いの  
好きなんだな





ク…  
クリトリス…

クリトリス…



どこに打つか  
わかっているかな？



ひゃあひゃあひゃあ

あひい

あひい

あひい  
あああ!!



御明察♪

木

ザクザク

ザクザク

ザクザク



痛すぎて  
おもろしか…

でもこの範囲は  
予想の範囲内  
だったんだろ…

どっぴだっ…ウソツツ  
引っ込めたいの  
針がつかえて  
引っ込めないだろ…

い…この  
なぐりやろ…

おまんこが  
どうしていいか  
わかんなくて  
ブクブクして…

私…  
イ…  
イ…



なんだ…  
このおまんこは  
イ…おまんこ  
なんだ…

はい…も…  
イ…それは  
イ…  
おまんこです

尻の穴も…  
すっかじりてきあがって  
おいしくなっ  
てるんだろ…

あ…  
はい!!



お願いします…  
もうウズウズして  
おいしくなな…



じゃあ針で…  
可愛い先輩には  
ご褒美をやらなきゃな





おーおー！  
すげーイキ方

こつなると  
先輩の尻穴は  
最高なんだよな

熱きつた  
くだものみたいに  
甘くなるんだ…

腰が  
波打っちゃって…  
腸液も愛液も  
垂れ流した…

セッパイ  
寝てる場合じゃ  
ないぞーっ

挿れただけで  
オチて  
どうすんだよ

を

キニサ  
きっ

本番は  
これからだよ

射精される  
準備しとけよ







先に勝手にイクんじゃないぞ??

オラオラ 激しく汗ばんで

肛門 ぐちゃぐちゃ ぐちゃぐちゃ ぐちゃぐちゃ

おっ オチるっ

おちるっ うらうらうら



うらうらうら イクぞう

オオオ

ぐちゃぐちゃ ぐちゃぐちゃ ぐちゃぐちゃ





ケダモノのニオイが  
充満していた

俺のニオイ…

明日もまた  
茶道室で…

シエル先輩の  
ニオイ…

クチャ…

クチャ

クチャ

クチャ…

クチャ…

Fin



本書は成年向け有害図書です未成年の方は購入できません。



